

—弘前大学学生支援・人財育成トピック（抜粋）—

【地域を志向した教育研究等の推進—「地（知）の拠点整備事業」の実施—】

弘前大学が進めている『青森ブランドの価値を創る地域人財の育成』事業は、平成26年度の文部科学省「地（知）の拠点整備事業（COC事業）」に採択されました。

本事業は、人口減少等の課題を克服し「青森ブランド」価値の創造を目指す青森県、「笑顔ひろさき」プロジェクトを進める弘前市と協働し、青森を愛する気持ちを礎として新しい未来を切り開き、地域の産業・生活・社会システムに新たな価値を創造できる「人財」を育成することを目的としています。

【「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」の実施】

弘前大学は、平成27年度の文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）」に、『オール青森で取り組む「地域創生人財」育成・定着事業』を申請し、採択されました。

本事業は、本学が他大学、自治体、企業等と協働し、「地域で生活し、地域で働き、地域創生に取り組む人財」の育成や、雇用創出、学生の地域就職率の向上を目的としています。

本学は、昨年度採択された上記「COC事業」において、地域を志向した教育・研究・社会貢献事業を進めておりますが、この度採択された「COC+事業」では、青森県内の他大学、自治体、企業等との連携を一層強めることにより、地域が一体となって青森県内における雇用創出や地元定着率の向上を推進してまいります。

【学生支援の充実】

○弘前大学トライアル企画100円朝食を実施

弘前大学の学生に、①正しい食生活を習慣づけてほしい。②青森県産の食べ物を知り、食べてほしい。③朝食を摂って元気に前期試験に臨んでほしい。という3つの願いをこめ、県産食材をメインとした3種類の定食メニューを日替わりで10日間毎日100食限定で提供しました。

○修学等に困難のある学生への支援体制の強化

障害を抱える学生の人間関係や修学上の悩みについて、専門に相談・情報提供・具体的な解決の支援を行うため、コーディネーター1人を配置し、相談業務を拡充しております。

○就職活動支援の強化

首都圏での就職活動支援を強化するため、平成25年12月に試行で設置した「東京都新宿区の就職活動拠点」を本格稼働し、学生の就職活動支援の充実を図っております。

学外キャリアコンサルタント（3人）を講師に、新たに「キャリア支援ミニ講座」を開設し、15人程度の少人数を対象に、履歴書の書き方、面接対策、就活マナー、自己PRなど、就職活動に直結する内容で17回にわたり開催し、学生のキャリア教育及び就職支援の強化を図っております。

〔平成27年度卒業生の就職率：97.7%
※就職率の過去最高を2年連続で更新〕

○経済的支援の充実

1) 新たな経済的支援として、大学の業務（駐輪場整理や講義室点検など）に従事した対価として修学支援金を学生へ支給する「学内ワークスタディー制度」を創設し、展開しております。

2) 成績優秀で経済的に困窮している本学入学希望者を対象に、入学前に入学料の全額免除を確約する「ゆめ応援プロジェクト」を継続実施しております。

（平成27年度入学予定者のうち24人へ計6,768千円を支援）

3) 本人所得が低く成績優秀な大学院学生を対象に、「弘前大学大学院振興基金」による授業料免除を継続実施しております。

（支援額：計19,959千円）

（内訳）博士・博士後期課程：前期20人、後期24人

修士・博士前期課程：前期32人、後期29人

4) 「岩谷元彰弘前大学育英基金」による奨学支援等を継続実施しております。

（支援額：計2,850千円）

（内訳）奨学金（1人200千円）：13人

留学費用（1人50千円）：5人